

第1回 日本漢字能力検定 標準解答

2級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つぐな	とどこお	ながわすら	けたはず	つまび	しいた	しず	つやけ	ちまなこ	いや	しょうちゅう	こうずか	せじょう	きょうゆ	しゃっかん	かいたい	いんとう	ぼんのう	そうけん	こんりゅう	しゃこう	せいそう	かんが	ざんまい	こうじん	つうぎょう	ちょうい	げいひんかん	こうどく	かんじん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	オ	ウ	ウ	エ	イ	ア	エ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
うれ	ゆうしゅう	す	とうかつ	かたわ	ぼうちよう	ひい	しゅうれい	かつ	たんか

(二) 音訓読み (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ケ	コ	キ	エ	ウ	意味	無為	是非	破綻	酒池	活殺	卓説	御免	乱麻	千里	酌量	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
釜	窯	均衡	近郊	貿易	防疫	疲労	披露	勸奨	緩衝

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
豪傑	憤慨	欠陥	同僚	払拭	寡黙	慶賀	貧窮	謙虚	拙劣

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
営巣	参詣	必須	抹茶	愛猫

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
募る	反らす	葬ら	諦め	臭く

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
斬	落	完	滑	符	誤
暫	楽	刊	渴	譜	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
浴衣	鑄	生唾	懇	端	疎	阻	面構	掘	静肅	讓歩	溪流	控訴	凡例	懷郷	年貢	渦中	充当	睡魔	罵倒

準2級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	な	す	し	う	な	の	う	ま	さ	か	も	そ	い	ぎ	ち	じ	へ	か	な	か	かん	じん	ひ	る	き	け	せ	て	せい
さ	ま	で	も	ら	ご	ぞ		か	る	かつ	ぎ	う	ち	じ	う	い	き	て	ん	じ	し	い	い	ひ	ん	し	かん	しょう	

(一) 読み

(30)

(30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	け	た	び	さ	ゆ	た	し	こ	ち
か	い	く	ち	と	し	み	み		ょう
	よう	わ	く						ば
									つ
1×10									

(10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	ア	ア	ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	イ
2×10									

(三) 熟語の構成 (20)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。																	(四)	
					問2											問1		書き取り
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	
															問1	書き取り		(四)
																	問1	

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

(四) 四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
連	釣	墮	情	超	眺	攻	荒	申	震	同音・同訓異字	道	恒	剰	頑	鼓	釈	崇	反	陷	大
										(20)	徳	久	余	固	舞	放	拝	抗	没	略
2×10											2×10									

(五) 対義語・類義語 (20)

5	4	3	2	1
昆	継	破	優	適
布	承	裂	秀	宜
2×5				

(九) 書き取り (50)

(下へつづく)

5	4	3	2	1
犯	据	鮮	尽	惜
し	わる	やかな	きる	しま
2×5				

(八) 漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1	
営	消	洗	晩	排	誤
影	焼	染	万	廃	正
2×5					

(七) 誤字訂正 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
漏	雌	甚	狩	漆	誓	梓	奪	手	循	腕	木	声	栽	儉	弁	搭	抑	稚	動
	花							堅	環	力	琴	援	培	約	償	乗	圧	拙	揺

3級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	う	と	か	う	お	う	さ	あ	ろ	と	せ	と	い	ひ	か	と	し	と	せ	く	れ	ほう	ろう	き	ち	し	け	ち	ね
わ	れ			な	ろ	る	む	な	ば	う	いき	くし	んと	ん	ん	つじ	ょう	ふ	い	った	ん	こう	せい	う	ゅう	り	いは	よう	ん

1×30

(一) 読み (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	ウ	エ	イ	オ	ア	ウ	エ	イ	ア	ウ	エ	ウ	エ	オ
秘	弾	干	遅	稚	恥	粗	礎	阻	策	錯	削	甲	緩	冠

2×15

(二) 同音・同訓異字 (30)

5	4	3	2	1
エ	コ	カ	ク	オ
排	魂	惜	掲	偶

2×5

(三) 漢字識別 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	イ	エ	イ	ウ	エ	ア
隸	シ	ハ	彡	行	一	日	鼻	足	木

1×10

(五) 部首 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	ア	エ	オ	ウ	イ	ウ	イ

2×10

(四) 熟語の構成 (20)

5	4	3	2	1
浸	改	構	悔	辛
し	め	わ	いる	い

2×5

(七) 漢字と送りがな (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
陳	危	望	悟	抜	副	衰	諾	模	濃

2×10

(六) 対義語・類義語 (20)

5	4	3	2	1	
脚	透	紙	走	序	誤
却	凍	誌	争	助	正

2×5

(九) 誤字訂正 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
吐	混	動	無	夜	孤	舌	理	流	一
息	同	地	実	行	軍	先	路	言	騎

2×10

(八) 四字熟語 (20)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
桃	山	伸	居	裂	控	半	墨	双	飽	脅	巖	投	怪	忠	束	平	破	緊	絶
色	奥		眠					眼	和	威	選	棄	物	告	縛	凡	滅	張	句

2×20

(十) 書き取り (40)

4級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	し	う	ま	さ	あ	す	た	か	ほ	た	て	れ	よ	ぎ	こ	ぎ	か	し	こ	ひ	こ	ね	せ	ど	に	も	と	ふ	え
な		す	め	わ	み	わ	て	わ	ん	ん	い	ん	し	わ	う	ゃ	き	ょう	う	っ	う	つ	ん	ん	う	く	こ	き	い
		ぎ	つ						ご	れ	こ	ら	ん	く	ぼ	く	よう	ぶん	き	た	た	れ	じ	う	に	に	う	う	き

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	エ	イ	オ	オ	エ	イ	イ	ア	エ	ア	エ	ウ
踏	降	触	雌	旨	刺	召	床	称	被	避	彼	砲	包	抱

2×15

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	ウ	エ	オ	ウ	エ	イ	ア

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
裁	群	盤	路	初	益	借	陰	慎	逃

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
快	倒	妙	欠	行	門	以	博	乱	致

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
自	劣	調	恋	勤	夢	多	鮮	砂	比
負	悪	査	愛	労	中	忙	魚	丘	較

2×20

5	4	3	2	1
ウ	オ	ク	ケ	エ
釈	敏	濃	紅	徴

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	エ	ア	ア	イ	ア	ウ	ウ	エ
甘	イ	タ	父	士	戸	皿	長	欠	火

1×10

5	4	3	2	1
嘆	満	驚	果	難
か	ち	い	てる	しい

2×5

5	4	3	2	1	
捕	記	演	範	総	誤
保	寄	援	販	層	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
黄	俵	傾	干	似	肩		添	北	永	自	劣	調	恋	勤	夢	多	鮮	砂	比
金				通	車	扱	緯	眠	負	悪	査	愛	労	中	忙	魚	丘	較	

5級 (S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
さ	め	ふ	こ	だ	か	ち	は	て	の	は	す	ど	あ	さ	う	つ	す	か	い
が	い	ろ	う	い	い	し	や	ん	じ	し	や	て	き	き	ぱ	い	い	わ	ぞ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
10	3	7	4	12	8	6	2	12	10	ア	き	オ	け	力	い	エ	こ	ケ	え

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア	ウ	エ	映	預	若	染	縮
										る	ける	い	める	まる

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
樹	割	視	段	刻	難	背	垂	退	亡	己	遺	疑	除	閣	宣	単	域	蔵	密

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
住	済	尊	孫	層	奏	覧	乱	糖	統	ア	エ	イ	エ	ウ	エ	ウ	イ	ウ	ア

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
腹	点	干	姿	郷	処	従	暮	劇	温	補	宇	簡	忘	片	資	幼	巖	星	並
	呼		勢	里	置				暖		宙	潔		側	源			座	木

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の	しちゅう	やさ	こうせき	まよ	きょうぎかい	やぶ	しつもん	と	つと	そうぞう	しめ	むしゃ	しんがた	きんとう	かま	じゅぎょう	あ	たいしょう	も

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
木	ケ	々	コ	心	エ	頁	イ	女	才

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
豊かな	志す	確かめる	造る	厚い

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	エ	ウ	ア	ウ	イ	イ	ア	エ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	5	13	11	14	13	6	1	12	10

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
因	久	絶	興	備	則	液	応	可	非

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
率	採	現	術	毒	効	救	経	快	件

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
史	指	資	買	飼	招	照	費	肥

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	ウ	ア	ウ	エ	イ	ウ	ア

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
サ	カ	ク	イ	ウ	ケ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	税金	綿	朝刊	設	寄	校舎	過	雑木	内容	述	再	災害	織	弁当	移	保育	肉眼	張	限

(十一) 漢字 (40) 2×20

7 級
(S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一)読み
む	と	じ	べ	た	い	あ	う	の	あ	な	く	ひ	す	と	に	な	さん	つ	め	(20)
り	ご	ょ	ん	い	っ	っ	し	ぞ		か	わ	こ		う	ゅう	わ	ぎ	づ		1×20
たい	ん	う	り	せん	たい	つ	な					う		ひ	せん		ょう			

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号) (20)
ア	イ	イ	ウ	ア	イ	ウ	ウ	ア	イ	
2×10										

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 読み (10)
こ	し	き	しゅうへん	の	ざんねん	ま	さん	かな	ひっ	
こ	あ	し		こ		い	か	なら	っ	
ろ	い	べ							し	
1×10										

5	4	3	2	1
席	散	未	低	卒

(六) 対義語(一字)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	イ	ア	イ	ア	ア	イ	ア	ア	イ

(五) 読み・訓読み記号

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
9	12	7	18	8	10	4	13	5	6

(四) 画数(算用数字)

2×5 2×10 1×10

ウ				イ			ア			(ハ) 同じ部首の漢字 (20)	7	6	5	4	3	2	1	(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		建 て る	最 も	照 ら す	冷 た く	敗 れ る	包 む	伝 わ る	
官	害	客	完	極	機	松	給	約	結									

2×10
 2×7

五		四		三		二		一		(十) じゅく語作り(記号) (20)	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 同じ読みの漢字 (16)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		旗	希	径	景	量	料	節	説	
エ	イ	ウ	オ	ア	イ	エ	ア	オ	ウ										

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(仕) 漢字
固	漁	的	祝	録	城	満	束	健	末	焼	菜	特	借	児	億	積	働	巢	梅	

2 × 20

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを——線の右に書きなさい。

(30) 1×30

- うら庭のびわの木に実がなつた。
- くじゃくが美しい羽を広げた。
- 学校で習った曲をたて笛でふく。
- 黒板に書かれた詩をノートに写す。
- 畑の土をはるとみずが出てきた。
- 毎年、たん生日に身長をはかる。
- 夕立が来てもな予感がする。
- きつねが主人公の童話を読んだ。
- 温度計の正しい使い方を教わる。
- 植木ばちに花のたねをまく。
- 顔を上に向けて目薬をさした。
- 文章を書き直して読みやすくする。
- うらの林でせみが鳴き始めた。
- 宿題をすませてからトランプで遊ぶ。
- さやの中から豆を取り出す。
- 公園の鉄ぼうで足かけ回りをする。
- ピアノをひく人の手に注目する。
- 妹と二人で皿あらいをてつた。
- クレーンで重い荷物をつり上げる。
- 右手の親指にとげがささった。

庫 氷 病 詩 期
根 住 章 屋 向

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの——の——に書きなさい。

(10) 2×5

配る——(集)める
今——(昔)
たおれる——(起)きる
うれしい——(悲)しい
さんせい——(反)対

(四) おなじなかなの漢字を○の中に書きなさい。

(20) 2×10

いとへん……練習・終業式
(糸)練
ち(力)ら……動物園・勉強
(力)箱
たけかんわり……本箱・筆立て
(み)返す・運ぶ
しんにょう……消火・ごま油
(し)うらへん……

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの(一) (二)の中に漢字を書きなさい。

(20) 2×10

図書委(員)が本の出ししをする。
入(院)した友だちに手紙を書く。
(次)回のテストは百点を取りたい。
家族そろって食(事)をする。
人形げきを見て感(想)を話し合った。
学級会でお楽しみ会の(相)談をした。
家てかっている犬の写(真)をとる。
行(進)曲に合わせて入場する。
サッカーの世(界)大会が開かれる。
二(階)のペランダから星をながめる。
つぎの——線のカタカナを○の中の漢字を——の——に書きなさい。
(六) オオキイ花がさく。 大きい
1 育 家の庭でひまわりをソダテル。
2 深 図かんてフカイ海にすむ魚を調べる。
3 味 母の手作りのケーキをアジワウ。
4 放 青空に向かって白いはとをハナス。
5 乗 馬のせなかに人をノセル。
乗せる

(七) つぎの——線の漢字の読みがなを——線の右に書きなさい。

(10) 1×10

ひこうきが空港をどび立つ。
港の近くにある魚市場に行った。
校庭に出てグループごとに整列した。
つくえの引き出しの中を整理する。
弟は水泳教室に通っている。
平泳ぎが上手にできるようになった。
努力して短気などころを直したい。
長かったかみの毛を短く切った。
海の方から船の汽笛が聞こえる。
先生の笛の合図で走り始めた。

(八) つぎの○の中に漢字を書きなさい。

(40) 2×20

1 三年生は来週の月曜日に交通安全教室がある。
2 遠足のバスは行きも帰りも高速道路を走った。
3 味 母の手作りのケーキをアジワウ。
4 放 青空に向かって白いはとをハナス。
5 乗 馬のせなかに人をノセル。
乗せる

3 夏が近づくとつれ、木々の葉の
緑がこくなってきた。
4 町の図書館で、星の研究に
役立ちそうな本を見つけた。
5 物語を読んで感じたことを
みんなの前で発表する。
6 姉とおそろいの洋服を
買ってもらった。
7 朝早く、虫どりの道具を
持って林に行った。
8 みんなで力を合わせて、美しい
地球を守っていく。
9 父のお客さんが来るので
お茶とおかしを用意した。
10 にぎやかな商店街が通つて
駅に向かう。
おわり

(一) つぎの文をよんで、——— さんの漢字の
よみがなを——— さんの右にかきなさい。

1 友だちとけんかをしたけれど
すぐに、なか直りをした。

2 クラスゼンインで元気がよく

校歌を歌った。

3 たこのはき出した黒いすみ

水の中に広がった。

4 自でん車にのるときの

交通ルールを教わる。

5 みなとを出る大きな船が

汽てきを鳴らした。

6 お兄さんは、星の名前を

たくさん知っている。

7 げんかんの戸を少しあけると

すずしい風が入ってきた。

8 えい画を見に行ったとき、

売店でおかしを買った。

9 お母さんが作るシチューは
野さいも肉もたくさん
入っていておいしい。

(二) つぎの漢字のふたひらがなをなばんに
かきなさい。○の中にうしろ字をかきなさい。

台 秋 遠 春 南
2 7 11 4 5
店 西 長 黄 原
8 6 8 11 10

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことばのよみをこたえなさい。

小麦……こむぎ
絵日記……えにっき
長文……ちようぶん
人形……にんぎよう
明け方……あけがた

(四) つぎの文をよんで、——— さんの漢字の
よみがなを——— さんの右にかきなさい。

一日に三回、くすりをのむ。
魚が水そうの中をおよぎ回る。

へやでしずかに、べん強する。

日ざしがだんだん強くなる。

家ぞくて海水よくに出かける。

山の上から海が見えた。

王さまをのせた馬車が通る。

生まれた子馬が立ち上がる。

れつの先頭を歩く。

よい考えが頭にうかんだ。

——— うらへつづく ———

(五) つぎの漢字のひらがなを漢字で
かきなさい。どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんこうに○をつけてなさい。

1 たに川 1 合川
2 谷川
2 山理
2 山里
3 にゅう門 1 入門
2 人門
4 水どう 1 水首
2 水道
5 あお空 1 晴空
2 青空
6 ち下室 1 地下室
2 池下室

(六) れいのようにおなじな漢字を
□の中にかきなさい。

細い・直線
茶色・草
音読・会話
図書かん・外国
たし算・答え

(七) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

心……体
矢……弓
冬……夏
兄……弟
外……内
歩く……走る
少ない……多い
新しい……古い
ひくい……高い
うごく……止まる

(八) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

父は電車にのって
会社に行く。
弱い雨が昼すぎから
ふりつづいている。
きゆう食の当番が
おかずをくばる。

4 来週の水曜日は、

生活科の学しゅうで

パン工場を見学する。

5 朝早く、東がわの

まどから太ようの

6 家の近くの公園で

妹とあそんだ。

7 午後六時に、寺の

かねの音が聞こえた。

8 漢字テストの点数が

とてもよかった。つぎも

がんばろうと思う。

——— おわり ———

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、———の
かん字のよみをかきなさい。
みぎにかきなさい。

1 草はらてつかまた虫の

3 名まえをしらべる。

2 ならったかん字を正しい

かきじゅんで、ノートに

6 五かい かいだ。

3 あき、校もんのそばに

8 立っている先生に

10 げん気よくあいさつした。

4 車がかきていないか 右と

12 左をよく見てから

おうだんはどうをわたる。

虫 町 糸 文 先 木
3 5 2 1 4 2

見 字 出 音 犬 四
7 6 5 9 4 5

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかにすう字をかきなさい。

きこえてきた。

19 水のながれる 音が

6 森の中で 耳をすますと

ぬいぐるみをだいている。

5 女の子が かわいい 犬の

3 つぎのぶんをよんで、———の かん字の
よみをかきなさい。
よみがなを———の みぎにかきなさい。

火よう日に えいごをならう。

ろうそくの 火がきえた。

お正月に おもちをたべた。

月があかるく かがやく。

あしたの えん足が たのしみだ。

足の つめをきつてもらう。

八人で おにごっこをした。

みせの まえに 人がならぶ。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを ださい。
ほうの ばんごうに ○をつけないさい。

1 百さい ① ひやくさい
② ひやくき

2 王子 ① おおじ
② おうじ

3 日本 ① にっぽん
② につぽん

4 町名 ① ちやうめい
② ちやうめい

5 六十 ① ろくじゅう
② ろくじう

6 ① ひらがなを 一字 かいて つぎの
ことばの よみを こたえなさい。
(れい ふじ山……ふじさん)

力もち……ちからもち

水車……すいしゃ

七ひき……しちひき

年上……としうえ

一円玉……いちえんだま

6 つぎの □の なかに かん字をかきなさい。
2×10

足……手 ① ぎん……金

上……下 ② はっぱ……花

耳……目 ③ 四かく……三かく

森……林 ④ おそい……早い

うみ……山 ⑤ はたらく……休む

1 雨の日に ⑥ 赤い かさを

2 夕がた、竹うまの

3 川にかかる ⑦ 石の

れんしゅうをした。

はしを ゆっくり わたる。

4 田んぼで ⑧ 男の人が

なえを うえている。

5 四月に ⑨ 入 ⑩ 学しきが

あった。

6 うみで ⑪ 小さな ⑫ 貝を

7 ねん ⑬ 土で、 ⑭ 口を

18 大きく あけた わにを

つくった。

8 白いとりが ⑮ 二わ、

19 青い ⑯ 空に むかつて

とび立った。

——おわり——

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。